

付加製造技術[2015. 01]

付加製造, すなわち付加堆積, 付加凝集または付加積層による 3 次元[3D]物質の製造, 例. 3D 印刷による, ステレオリソグラフィーによるまたは選択的レーザー焼結による[2015. 01]

注

(1) このサブクラスは付加製造を包含し, 工程または使用材料の如何を問わない。

(2) このサブクラスは, このサブクラスのカテゴリ番号と他のサブクラスからのカテゴリ番号とを組み合わせることにより, 付加製造に関連する主題事項の包括的なサーチを可能とすることを意図している。したがって, このサブクラスは, IPC の他の場所にも完全にまたは部分的に包含されているかもしれない付加製造 (例. 3D 印刷) の特徴を包含する。

(3) このサブクラスは他の分類箇所中の該当箇所に既に分類されている主題事項が付加製造の観点を含むときに, その主題事項を, 義務的に補足的に分類するためのものである。

(4) このサブクラスのカテゴリ番号は, 特許文献に付与されるとき, 先頭には記載されない。

(5) このサブクラスには, 多観点分類が適用される。そのため, このサブクラスの 2 以上のグループに包含される主題事項の観点は, それらのグループのそれぞれに分類されるべきである。

- 10/00 付加製造の工程[2015. 01]
- 30/00 付加製造の装置; それらの詳細またはそれらのための付属品[2015. 01]
- 40/00 予備作業または機器, 例. 材料取扱のため[2020. 01]
- 40/10 ・ 前処理[2020. 01]
- 40/20 ・ 後処理, 例. 硬化, 被覆または研磨[2020. 01]
- 50/00 付加製造のためのデータ取得またはデータ処理[2015. 01]
- 50/02 ・ 付加製造工程の制御または調節[2015. 01]
- 70/00 付加製造に特別に適合した材料[2020. 01]
- 70/10 ・ 異なる種類の材料の複合物, 例. セラミックスとポリマーの混合物または金属と生体材料の混合物[2020. 01]
- 80/00 付加製造により製造された製品[2015. 01]
- 99/00 このサブクラスの他のグループに分類されない主題事項[2015. 01]